

5 万分の 1 岡山県地質図データベース更新の試み —更新統 ”山砂利層” から古第三系吉備層群へ—

田中 元*, 田邊 信男*, 大嶋優斗*, 鈴木茂之**, 能美洋介***

Attempt to update 1:50,000 Okayama Prefecture Geological Map Database —From the Pleistocene " Mountain Gravels " to the Paleogene Kibi Group—

Hajime TANAKA *, Nobuo TANABE *, Yuto OSHIMA *,
Shigeyuki SUZUKI **, and Yousuke NOUMI ***

*西部技術コンサルタント株式会社 Seibu Engineering Consultants Co., Ltd., Okayama, 700-0977, Japan.

URL : <http://www.seibuct.co.jp>

**岡山大学 特命教授・名誉教授 Okayama University, Department of Earth Sciences, Okayama University, Okayama, 700-8530, Japan. E-mail: zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp

***岡山理科大学 Okayama University of Science, Okayama, 700-0005, Japan. E-mail: y_noumi@ous.ac.jp

キーワード : 5 万分の 1 岡山県地質図 , データベース更新 , ” 山砂利層 ” , 古第三系吉備層群

Key words : 1:50,000 Okayama Prefecture Geological Map, Update Database,
" Mountain Gravels ", The Paleogene Kibi Group

1. はじめに

西部技術コンサルタント(株)では、5 万分の 1 岡山県地質図を企業の社会貢献活動の一環としてHPで公開している。初版は 2008 年であるが最新のものは 2020 年の第 1 回改訂版である。本地質図にはこのように必要に応じてデータベースの更新も行っていくとすること希有な基本理念がある。一方、古第三系吉備層群等の研究が進みつつあり、徐々に新たな層序区分が明らかとなる中で、改訂版岡山県地質図でも吉備層群等の分布や層序についての部分再改訂への取り組みが始まっている。

講演では、5 万分の 1 岡山県地質図の紹介を行うとともに、現在取り組んでいる再改訂の内容について具体的に述べる。

2. 5 万分の 1 岡山県地質図の紹介

岡山県地質図の初版(岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2008)は、故光野千春岡山大学名誉教授(2001 年逝去)が 1991 年の大学退官後に研究の集大成となる岡山全県の 5 万分の 1 地質図(全 21 図幅)の発刊をめざして作成されていたもので、急逝に伴う空白部分を有志プロジェクトチームが埋めて 2008 年に発刊したものである(第 1 図)。その後の改訂版(岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2020)は、初版発刊の際に中心的な役割を担っていた光野先生の教え子である定金司郎氏が主に改訂を手がけた。改訂内容は、初版で更新統とされていた“山砂利層”が古第三系吉備層群に定義されたこと(鈴木ほか, 2003)、瀬戸内沿岸地域の中新統とされていた海成層が古生物年代より古第三系とされた(田中ほか, 2003)ことによる凡例の更新が主なもので、一部で新たに見つかった海成層や断層の分布も追記された(第 2 図)。

3. 吉備層群等の部分再改訂への取り組み

かつて“山砂利層”とされてきた地層は、岡山北部地域周

辺における最近の研究で少なくとも 3 つの異なる地質時代の河成層であることが示された(第 3 図)(田中・鈴木, 2023)。その結果、岡山北部図幅内では改訂版岡山県地質図と研究成果との間で地質分布と層序に関する相違点が明らかとなってきた(第 4 図)。

このことから、相違点が明らかになった岡山北部図幅を皮切りに部分再改訂を行うことが望ましいと考えられたことから、その成果を反映させる取り組みを進めている。

4. おわりに

部分再改訂の作業は始ったばかりではあるが、並行して未研究地域の“山砂利層”に対する研究が進められている。今後、研究の進展によって周辺図幅の部分再改訂が必要となってきた場合には、順次再改訂の範囲を拡げていくことも考えている。

文 献

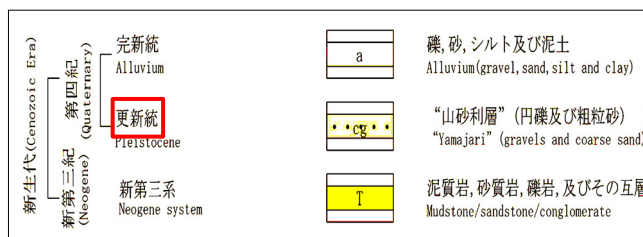
岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2008: 岡山県地質図 5 万分の 1 図幅および説明書. 西部技術コンサルタント株式会社.

岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2020: 改訂版岡山県地質図 5 万分の 1 図幅および説明書. 西部技術コンサルタント株式会社.

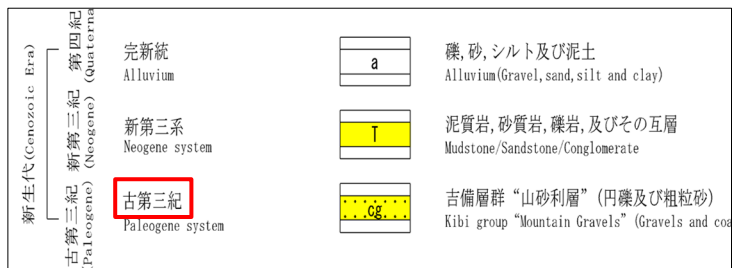
鈴木茂之・壇原徹・田中元, 2003: 吉備高原に分布する第三系のフィッシュトラック年代. 地学雑誌, vol.112, pp.35-49.

田中元・鈴木茂之・宝谷周・山本裕雄・壇原徹, 2003: 吉備高原周辺の古第三系に関する最近の知見とその古地理学的意義. 岡山大学地球科学研究報告, vol.10, no.1, pp.15-22.

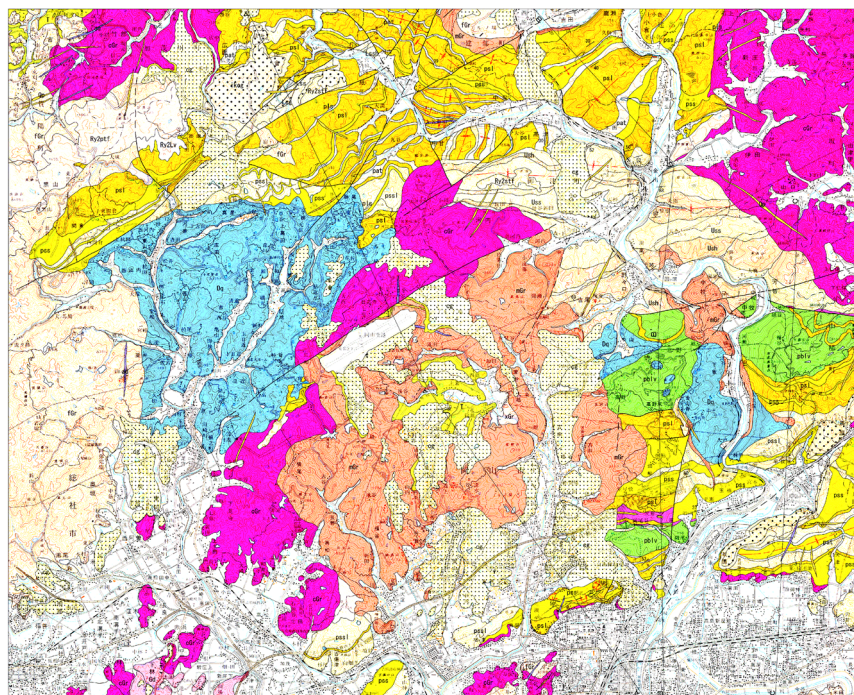
田中元・鈴木茂之, 2023: 岡山県吉備中央町賀陽周辺の古第三系～新第三系の地質と吉備高原面のゆるやかな曲隆. 岡山大学地球科学研究報告, vol.29, no.1, pp.1-27, 印刷中.



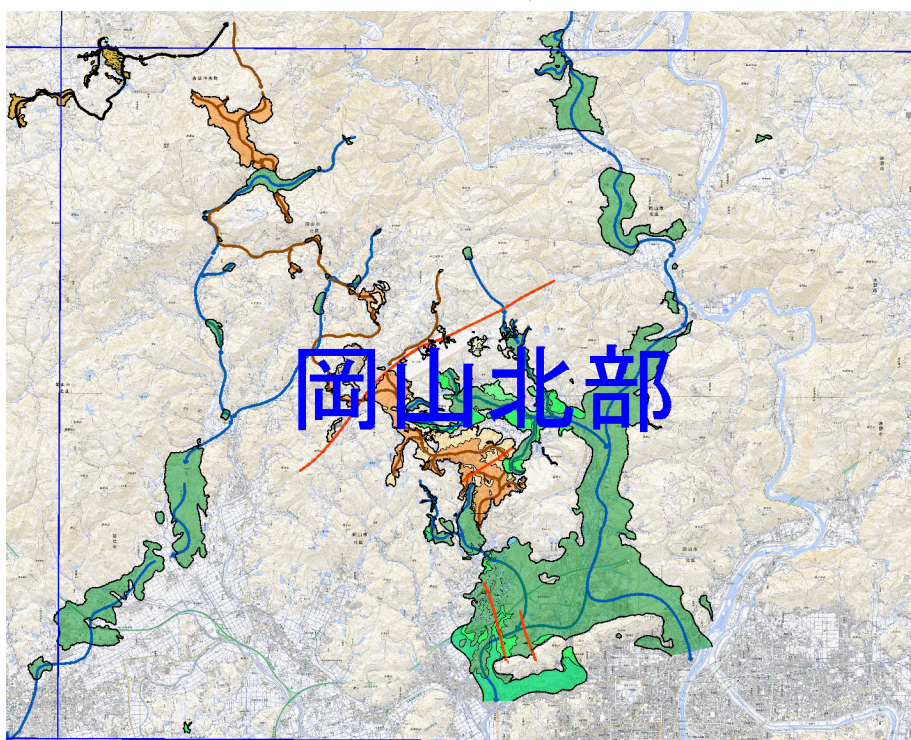
第1図 初版 岡山北部図幅の凡例
(岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2008)



第2図 改訂版 岡山北部図幅の凡例
(岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2020)



第1図 初版 岡山北部図幅 (岡山県内地質図作成プロジェクトチーム, 2008)
着色部のうちドット付薄黄色が山砂利層, 記号Tの黄色が中新統を示す。



第4図 岡山北部地域周辺の第三系分布図と古流路 (田中・鈴木, 2023)
第三系に着色, 薄茶: 矢金層, 緑系: 津高層・足守層, 橙・肌色系: 富吉層

| 地質時代 | | 年代層序 | FT年代 (Ma, 誤差: 1σ) |
|------|----|------------------|--|
| 中新世 | 後期 | | |
| | 中期 | 有漢層・日応寺層 | 15.5 ± 1.0 ¹⁾ |
| 漸新世 | 前期 | 備北層群 | |
| | | 塩町層 [*] | 22.3 ± 2.4 ³⁾ 22.9 ± 2.2 ³⁾ |
| | | 矢金層 | 24.6 ± 1.1 ¹⁾ 25.6 ± 0.9 ¹⁾ |
| 始新世 | 後期 | 津高層 | 27.1 ± 1.5 ²⁾ 27.4 ± 1.9 ²⁾ |
| | 前期 | 吉備層群 | 足守層 賀陽層? |
| 古新世 | 後期 | 富吉層 | 34.0 ± 2.7 ²⁾ 34.3 ± 1.8 ²⁾ 35.8 ± 1.4 ²⁾ |
| | 前期 | | |

第3図 岡山北部地域の第三系層序と年代
(田中・鈴木, 2023)